



TOPICS

- ・新チーム始動
- ・OB 就職セミナー
- ・平成25年度納会
- ・秋季新人戦
- ・OB訪問
- ・秋季リーグ戦
- ・今後の予定
- ・特別ページ

藤田監督ありがとうございました!



## 新チーム始動

「覚悟 ～勝・翔・笑～」をスローガンに掲げ、新チームが始動しました。このスローガンには、「覚悟」を決めろ。そして、「勝」ちにこだわり、勝って「翔」き、優勝という最高の形で全員で「笑」おう!という熱い思いが込められています。

新チーム主将には、部員全員から厚い信頼のある江原が、副主将にはリーグ戦で四番に座る藤嶋が就任。技術面だけでなく、精神面からもチームを引っ張ります。投手責任者は、今年登板回数を増やし、大きく成長を遂げた畑瀬。新チームとなってからは、夜遅くまでミーティングを重ねチームの方向性について話し合いました。平成26年度の関大野球部はさらに飛躍し、必ず優勝を果たします。今後とも応援よろしくお願い致します!



## 新幹部紹介

- 中：主将・江原 祥太（人間3・履正社）  
左：副主将・藤嶋 宏俊（人間3・神港学園）  
右：投手責任者・畑瀬 聡史（政策3・関大北陽）  
主務・鍋島 庸高（人間2・桃山学院）



## 新主将あいさつ



新主将になりました、江原祥太です。今まで、リーグ戦のメンバーに入り、たくさんの経験をさせていただきました。優勝するためには一つ一つの試合に勝つしかありません。一つの試合に勝つには、一つのプレーを大事にしなければなりません。新チームでは全員がそのことを意識できるように細かい事から徹底して、「覚悟」を持って日々取り組んで参ります。来シーズンこそ結果を残せるよう、部員一丸となって戦っていきますので、応援よろしくお願い致します!

# 小中体験入部

1月26日に関西大学スポーツ振興グループ主催の小中体験入部に参加しました。前日の雨の影響でグラウンドが利用できるか不安でしたが、無事行うことができました。日頃は技術指導を受ける立場ですが、今回は逆の立場となり、指導することの難しさを身を持って体験することができました。また、多くの子どもたちに野球の楽しさを伝える1日になったのではないのでしょうか。



# 淀川大清掃

2月22日に関西大学とミズノ株式会社による提携事業として淀川清掃に参加しました。一見きれいに見える淀川の河川敷ですが、中に入り掃除すると、たくさんのゴミが至る所に落ちていました。ごみの総重量は4、5トンということでしたが、まだまだたくさんのゴミがあると思います。また他クラブとの交流もあり、近況報告するなど部員にとっては刺激になりました。



# 冬季合宿



2月12日から15日まで、高槻キャンパス内にあるセミナーハウス高岳館にて、3泊4日の冬季合宿が行われました。雪の影響でグラウンドが十分に利用できない日が続き、思うように練習することができませんでした。しかし、限られた場所を有効に利用しながらトレーニングや体幹などのメニューをこなしました。選手間でのミーティングは毎日行われ、幹部をはじめ、4年生が中心となりチームの課題や今後の練習への取り組み方などについて話し合われました。下級生からも様々な意見が出され、お互いの意見を共有し合う機会となりました。また、早瀬監督からは試合時のサインの確認が行われ、実戦に向け、新たなスタートを切ることができました。

## ◇講演会◇

今回の合宿では毎晩講演会が行われました。初日は管理栄養士の方をお招きし「スポーツ選手の食事について」をテーマにお話ししていただきました。バランスの良い食事のとり方や水分補給の必要性など、スポーツを行う上で知っておかなければいけない栄養に関する知識を詳しく教えていただくことができ、食生活を見直す良い機会となりました。2日目には元日刊スポーツ記者の宇佐見氏より野球部を取り巻くマスコミに関するお話がありました。伝統のある関大野球部の一員としての誇りを持ち、普段から礼儀正しい行動を心がけるよう再認識することができました。3日目には中本コーチより体幹についてのお話があり、怪我をしないため普段から正しいトレーニング方法で体幹を鍛えなければ意味がないと教えていただきました。そして、講演中には実際に二人一組でトレーニングを行い、感覚をつかむことができました。これら3つの貴重なお話を今後の現役生活に生かしてほしいと思います。



# 春季キャンプ



3月2日(日)から12日(水)までの

10泊11日で安芸キャンプが行われました。写真・木村OB会長

左・横山安芸市長 右・楠見学長

5日(水)を除いては天候に恵まれ、温暖な気候の中、有意義な練習ができました。全体練習以外にも全員で夕食後にトレーニングを行い、指名された選手が朝・昼・晩と特打・特守を行い、このキャンプで格段に増えた練習量が力になり、自信になったことだと思います。例年以上に紅白戦が多々生まれ、練習と実践を交互に行うことで、新たな課題の発見と克服ができたのではないのでしょうか。10日(月)には、早瀬監督就任後初となるオープン戦が行われました。2試合とも龍谷大学から白星をあげることができ、幸先の良いスタートを切りました。また、現地の方や学校関係者の方、保護者の方など多数が球場まで足を運んで下さいました。関西大学の楠見晴重学長や横山幾夫安芸市長から、「今年こそは、リーグ優勝を成し遂げて欲しい」という激励の言葉をいただき、応援して下さいることへの感謝の気持ちとともに、今年是一段と周囲から期待されているということを再確認しました。



## ◇ 演芸 ◇

キャンプ恒例の演芸。今年も最終日前夜に行われました。新2年生がコンビやトリオを組み、ネタを披露しました。会場は終始笑いに包まれ、和やかな雰囲気でした。見事1位に輝いたのは、平松(商2・京都成章)、三浦(商2・東海大仰星)ペア。芸人のネタを関大野球部用にアレンジし、圧倒的な得票数を獲得しました。2位は河内(総情2・五條)、森島(文2・大阪桐蔭)ペア、3位は金井(社2・新田)、小橋(商2・岡山南)ペアでした。昨年の演芸で1位~3位を受賞した者もプレイバックし、一夜限りのコンビが再結成されました。就活中の4年生も最上級生らしく息がぴったりと合った圧巻のネタを披露しました。早瀬監督から「こんな面白いネタができるなら、リーグ戦も楽しみだ!」という言葉を受けました。たくさんの笑い声に包まれた楽しい演芸となり、いい形でキャンプを締めくくることができました。



# 詳しくはホームページをご覧ください

# 秋季リーグ戦結果報告



今季は雨天中止が8日もあり、選手としては非常にコンディションの調整が難しいリーグ戦となりました。開幕戦の立命戦から3連勝と、最高の形で開幕ダッシュに成功しました。しかし、同大戦では勝ち点を落とす結果となり、関関戦でも最後まで粘りを見せるも、あと1本が出ず、またも勝ち点を挙げることができませんでした。京大戦では初戦を落としますが、その後2連勝し、6勝5敗の3位という結果で4年生にとっての最後のリーグ戦は終了しました。尚、今季もOBや保護者の方をはじめ、たくさんの方々に球場に足を運んでいただき、応援していただいたことを心から感謝しております。来季こそは皆様の期待に応えられるよう、部員全員が一丸となり優勝を目指します。今後も、関西大学体育会野球部が変わらぬご声援をよろしくお願い致します！



## 1年間を振り返って 前主将・西郷遼平（政策4・報徳学園）

私達の学年は、実力のある選手が少なく、必死に練習に取り組む選手が多い学年でした。その中で、選手同士深い絆が生まれました。リーグ戦ではメンバーに入る選手は少なかったですが、スタンドにいる4年生を中心に我々を盛り上げてくれ、チームが一つになり優勝争いにも食い込むことができました。

しかし、昨年同様あと一歩のところまで優勝を逃してしまい非常に悔しい思いをしました。それでもこのチームでここまで一緒にプレーできて本当に嬉しく思います。私達が果たせなかった目標は必ず後輩達が成し遂げてくれると信じています。これからも関大野球部をよろしく願います。4年間本当にありがとうございました。



## 関大からは3名がベストナイン受賞！！

- 遊撃手：稲森 翔大（人間4・智辯学園）
- 外野手：藤嶋 宏俊（人間3・神港学園）
- 一塁手：西田 尚寛（人間2・東大阪大柏原）

HPの「ベストナインページ」にて、コメントなど掲載しております！！

## ～ 今後の予定 ～

1月6日(月)	授業開始、自主練習
1月18日(土)	OB総会
2月上旬	冬季合宿(高岳館)
3月上旬	春季キャンプ(安芸タイガース球場)



# 藤田監督ありがとうございました！



平成22年1月から4年間、関大野球部の指揮を執り、ほぼ毎シーズン優勝争いをするまでに導いてくださった藤田透監督が、平成25年12月をもって勇退されることになりました。いつも大らかな心で私達部員を見守ってくださり、時には厳しく、時には笑顔で指導してくださいました。藤田監督の人望はとても厚く、退任を惜しむ声が至る所から挙がりました。

最後のリーグ戦で、「優勝」をプレゼントすることはできませんでしたが、来季こそ良い報告ができるよう、部員一同さらに努力して参ります。4年間、本当にありがとうございました！

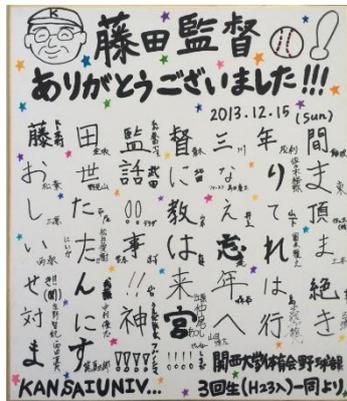
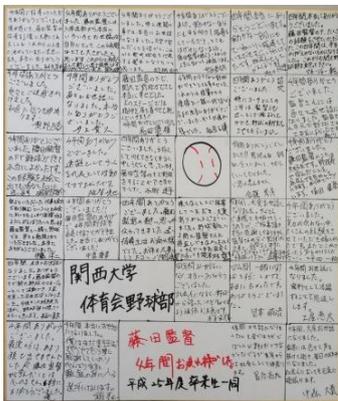
## ～ 部員からの色紙 ～

4回生

3回生

2回生

1回生



藤田 透 監督 (S42年入)

4年間、「強い関大」復活を目指して全力を尽くしましたが、目標である優勝をする事が出来ずOB、又応援していただいた皆様方に大変申し訳なく思っております。選手達は関大野球部員として本当に頑張ってくれております。私から選手達に願う事は関西大学に母校愛を持つ事。そして関大野球部で4年間野球が出来る誇り、責任感を強く持ち、卒業時には関大野球部で大学野球が出来て良かったと自信を持って言える様、日々努力をして頑張ってくれる事を切に願っております。4年間ありがとうございました。